

電波暗室における試験の様子

平成25年2月8日(金)
あいち産業科学技術総合センター
共同研究支援部 試作評価室
担当 浅井、加納
ダイヤルイン 0561-76-8316
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 西村、山口
内線 3389、3381
ダイヤルイン 052-954-6347

「計測分析に関する講演会」の参加者を募集します ー電磁環境試験に関する最新規格の動向及び対策事例などを紹介ー

昨年2月14日、「知の拠点」にオープンした「あいち産業科学技術総合センター」*1
本部では、高度な計測機器を用いた分析・評価により、企業の方々の研究開発や製品開発
を支援しています。

電子機器から発生する電磁ノイズは、周囲の電子機器が誤動作を起こす原因となること
があります。そのため、電子機器には、意図しない電磁ノイズの発生を抑えることに加え、
電磁ノイズを受けても誤動作を起こさないことが求められます(EMC*2：電磁両立性)。当
センターの電波暗室*3に設置されたエミッション測定装置*4やイミュニティ試験装置*5は、
これらの確認及び対策を行う上で有用な装置です。

そこで、企業の方々の利用を促進するため、これら電波暗室での試験装置を用いた計測
分析に関する講演会を、**3月7日(木)に、あいち産業科学技術総合センター本部にて開
催**します。

講演後には、当センターの分析機器の紹介や、隣接するシンクロトロン光利用施設*6の
見学会を行います。

参加は無料です。多くの皆様の参加をお待ちしております。

1 日時

平成25年3月7日(木) 午後1時30分から午後5時まで

2 場所

あいち産業科学技術総合センター本部 講習会室
(豊田市八草町秋合1267-1 東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南駅」下車すぐ)
※会場には公共交通機関を利用してお越しください。

3 主催等

主催：あいち産業科学技術総合センター
共催：(公財)科学技術交流財団

4 内容

- ・「EMC 最新規格動向 ーマルチメディア機器規格・IEC61000-4-3・IEC61000-4-6ー」
株式会社東陽テクニカ 技術部第4課 副主幹 ^{なかむら てつや} 中村 哲也 氏
(午後1時40分～午後2時50分)
- ・「各種 EMC 対策部品の使い方と事例紹介」
TDK 株式会社 電子部品営業グループ 市場分野戦略本部
IC 部品・EMC 推進部 EMC 推進グループ 係長 ^{きくち こういち} 菊池 浩一 氏
(午後3時～午後4時10分)
- ・「経済産業省先端技術実証・評価設備整備等補助金により整備した電磁環境試験に関する機器の紹介」
あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部 主任 浅井 徹
(午後4時20分～午後4時30分)
- ・施設見学
あいち産業科学技術総合センター 計測分析室、試作評価室
シンクロトロン光利用施設
(午後4時30分～午後5時)

5 参加費

無料

6 定員

100名 (先着順)

7 申込方法

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。
参加申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送または電子メールでお申込みください。

申込書は、あいち産業科学技術総合センターのホームページ (<http://www.aichi-inst.jp/>) からダウンロードできます。

8 申込期限

平成25年3月6日 (水)

9 申込及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部
試作評価室 浅井、加納

〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1

電話：0561-76-8316 FAX：0561-76-8317

mail：AIC0000001@chinokyoten.pref.aichi.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/

【用語説明】

用語	説明
*1 あいち産業科学技術 総合センター	<p>地域企業の総合的な技術支援機関である愛知県産業技術研究所と付加価値の高いモノづくりを支援する研究開発拠点である「知の拠点」の先導的中核施設を統合した新組織の名称。平成 24 年 2 月 14 日にオープンした。</p>
*2 EMC (電磁両立性)	<p>電磁両立性 (EMC: Electromagnetic Compatibility) とは、電気・電子機器について、それらから発する電磁ノイズが、ほかのどのような機器、システムに対しても影響を与えず、また、ほかの機器、システムからの電磁ノイズを受けても自身も本来の性能を維持する耐性。</p>
*3 電波暗室	<p>エミッション測定やイミュニティ試験を行う部屋で、金属材料で覆われた部屋の内面に電波吸収体を取り付けた構造となっている。これにより、外部からの電磁波を遮蔽するとともに、電波吸収体により内部の壁で電磁波が反射しない部屋となり、精度の高い試験を行える。</p>
*4 エミッション測定装置	<p>エミッションとは、ある発生源から電磁エネルギーが放出する現象を指す。</p> <p>電波暗室の中で電子機器から放出された電磁ノイズの測定を行うための装置である。</p>
*5 イミュニティ試験装置	<p>イミュニティとは、電磁妨害が存在する環境で、機器、装置またはシステムが性能低下せずに動作することができる能力を指す。</p> <p>電波暗室の中で人工的に作り出された電磁ノイズを電子機器等に当てることにより、電子機器等が誤動作および停止しないかを確認するための装置である。</p>
*6 シンクロトロン光利用施設	<p>シンクロトロン光とは、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する電磁波。非常に明るく (通常の計測装置で用いる電磁波の千倍から百万倍)、1 台の装置でマイクロ波、赤外、可視、紫外から X 線まで連続した波長の光を出すことができる。</p> <p>ナノテク分野の研究開発を支援する最先端の計測装置を備えるものとして、「知の拠点」において重要な役割を果たす施設で、産業利用を重視している。</p>

計測分析に関する講演会 「EMCの規格動向と対策技術」 ～EMCに関する最新規格の動向及び対策事例など～

開催のご案内

主催:あいち産業科学技術総合センター
共催:(公財)科学技術交流財団

昨年2月14日、次世代ものづくり技術の創造・発信の拠点である「知の拠点」に、「あいち産業科学技術総合センター」がオープンしました。当センター本部には、種々の高度分析機器が整備され、企業の研究開発・製品開発の支援のため利用されています。

このたび、整備した機器のうち、電磁環境試験に焦点を当てた講演会を、当センター本部にて3月7日(木)に開催します。電子機器には、意図しない電磁ノイズの発生を抑えるとともに、電磁ノイズを受けても誤動作を起こさないような対策が求められます。1つ目の講演では、民生機器を中心としたEMC規格の最新の動向についてご紹介いただきます。2つ目の講演では、EMC対策方法の事例をご紹介いただきます。

講演後には、当センターの分析機器及び隣接するシンクロトロン光利用施設の見学会を行います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成25年3月7日(木) 午後1時30分～午後5時

【場 所】あいち産業科学技術総合センター本部 講習会室

愛知県豊田市八草町秋合 1267-1 TEL: 0561-76-8316

【プログラム】

時間	内容
13:00 ～ 13:30	受付
13:30 ～ 13:40	開会の挨拶
13:40 ～ 14:50	「EMC 最新規格動向 –マルチメディア機器規格・IEC61000-4-3・IEC61000-4-6–」 株式会社東陽テクニカ 技術部第4課 副主幹 <small>なかむら てつや</small> 中村 哲也 氏
15:00 ～ 16:10	「各種 EMC 対策部品の使い方と事例紹介」 TDK 株式会社 電子部品営業グループ 市場分野戦略本部 IC 部品・EMC 推進部 EMC 推進グループ 係長 <small>きくち こういち</small> 菊池 浩一 氏
16:20 ～ 16:30	「経済産業省先端技術実証・評価設備整備等補助金により整備した電磁環境試験に関する機器の紹介」 あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部 主任 浅井 徹
16:30 ～ 17:00	施設見学 (希望者のみ) ・共同研究支援部 計測分析室、試作評価室 ・シンクロトロン光利用施設

■ **申込方法** 下記の申込書にご記入の上、FAX、郵送または電子メールでお送りください。

■ **申込期限** 平成25年3月6日（水）

■ **参加費** 無料

■ **定員** 100名（先着順）

■ **交通のご案内**

- ・ 東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南駅」下車、北側すぐ
- ・ 猿投グリーンロード八草 IC から西へ約 800 m

■ **申込及び問合せ先**

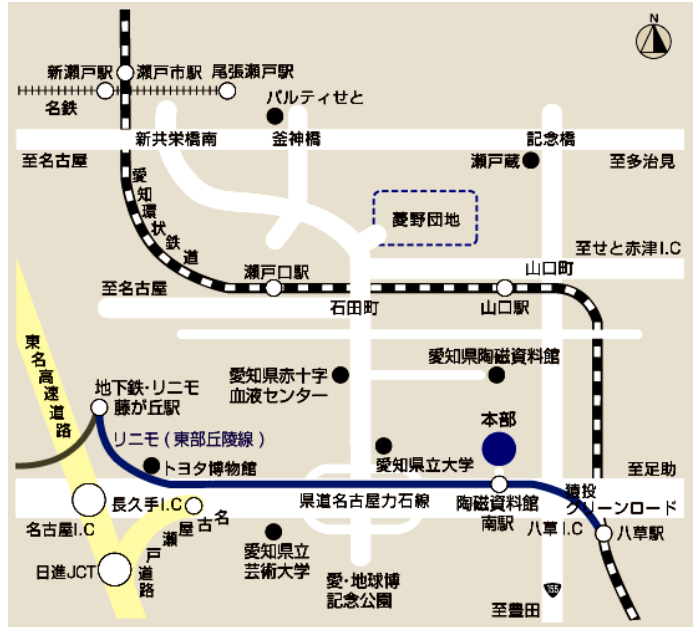
あいち産業科学技術総合センター
共同研究支援部 試作評価室 浅井、加納

〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1

電話：0561-76-8316 FAX：0561-76-8317

メール：AIC0000001@chinokyoten.pref.aichi.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/



計測分析に関する講演会「EMCの規格動向と対策技術」
参加申込書

平成 年 月 日

あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 試作評価室 浅井、加納 宛
FAX：0561-76-8317 メール：AIC0000001@chinokyoten.pref.aichi.jp

ふりがな	
企業名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス
見学会への参加 (どちらかに○をつけて下さい)	参加 不参加

※ご記入いただいた個人情報は、セミナー情報の提供等、当センターからの各種連絡のために利用させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

※受講票は発行いたしません。直接会場にお越し下さい。

「センターニュース」の配信新規登録希望の場合は、チェックしてください。